

厚生労働省神奈川労働局
平塚労働基準監督署発表
令和7年6月23日(月)

令和7年6月23日
【照会先】
平塚労働基準監督署
安全衛生課長 高松 崇
(電話)0463(43)8618

全国安全週間に向けた労働災害ゼロ(630)パトロールを実施

- 6月11日(水)(株)ナリコマフード関東工場 -

平塚労働基準監督署(署長 後藤忠行)では、「全国安全週間」に向けた災害防止活動の一環として、署長による工場パトロールを実施しました。

「全国安全週間」とは、人命尊重という理念の下、産業界での自主的な労働災害防止活動を推進し、広く一般の安全意識の高揚と安全活動の定着を図るため、毎年6月1日から同月30日を準備期間とした上で、7月1日から同月7日までを本週間として実施しており、今年で第98回目となります。

平塚労働基準監督署では、地域において全国安全週間の活動をより活性化させるため、令和4年以降、本週間の前日である6月30日を「ろうさいゼロ」の日(630)と設定し、労働災害防止のための説明会のほか、積極的に安全衛生活動を実施している管内事業場の活動内容を発信するため、毎年、工場パトロールを行っているところです。

今年は、令和7年6月11日に株式会社ナリコマフード関東工場をパトロールしました。

< 事業場の概要 >

名 称 株式会社ナリコマフード製造本部関東工場(伊勢原市)

業 種 食料品製造業(高齢者施設厨房業務委託、同施設等向け食品販売等)

労働者数 約300名(うち技能実習生等約20名)

< 事業場における安全衛生の主な取り組み内容 >

転倒防止のため、床面を防滑シートで被うとともに、長靴の裏面の凹凸を目の粗いものにし、(目詰まりを防いで)滑りにくくしている。

外国人労働者向けに、自社の動画コンテンツや重要な掲示内容を母国語でも標記するとともに、ヒヤリハット事例を写真で紹介している。

月1回「未来 CAFE」を開催し各部署から参加し、ハラスメントの防止など、円滑な業務運営に関する研修を実施している。

< 平塚労働基準監督署長コメント >

災害だけでなく、重量物の取り扱いや不自然な姿勢といった点にまで想像力を働かせ、安全で作業しやすい環境づくりに不断の努力を傾けていました。

パトロール中、多くの作業員が笑顔で挨拶を返してくれて、とても気持ちの良い職場との印象を受けました。

